



全国地方議会サミット 2018 参加 報告 (復命) 書 1/3

三次市議会 小田伸次 議長 様

真正会 桑田典章



下記のとおり、参加しましたので報告します。

	会派代表者		経理責任者	
参加議員	桑田典章			
期間	平成30年7月11日(水) 13:00 ~ 12日(木) 16:00			
場所	早稲田大学 大隈記念講堂大講堂			
内容	議会のチカラで日本創生			
概要及び所見	<p>北海道から沖縄まで、全国の議会関係者を中心に 1030 名が参加しました。少子高齢化、人口減少、災害の多発など、深刻な課題が自治体に次々と突きつけられる中、2 日間に渡って重要な議決権を持つ議会のあり方について、本気の議論を行いました。一つでも多く自身の議会で改革を実践し、皆で地域と自治の底上げを行い、来年また再開することを誓って閉会しました。</p> <p>【基調講演】 地方議会から日本を変える 早稲田大学名誉教授 北川正恭 氏</p> <p>【特別講演】 地方創生の展望 (2040 年を見据えて構想する地域のあり方) 総務省事務次官 安田充 氏</p> <p>【講演・ディスカッション】 新の地方創生とは何か 地方創生と地方議会の役割 早稲田大学教授 片山善博 氏 震災復興と地方創生 熊本市長 大西一史 氏 進行 早稲田大学名誉教授 北川正恭 氏</p> <p>【課題整理】 地方創生時代に求められる議会力 山梨学院大学教授 江藤俊昭 氏</p>			

参加報告（復命）書 2/2

概要及び所見

【パネルディスカッション】

議会力強化のための、議会事務局の变革

東京都羽村市議会事務局長 小林宏子 氏

滋賀県大津市議会局次長 清水克士 氏

進行 月刊ガバナンス編集長 千葉茂明 氏

【先進事例報告 ①】

地方創生をリードする議会へ

住民との対話から課題解決へ

福島県会津若松市議会議長 目黒章三郎 氏

広報改革から展開する議会改革

東京都あきる野市議会議長 子籠敏人 氏

自由討議で委員会提言へ

愛知県犬山市議会議長 ビアンキ・アンソニー 氏

委員会代表質問と政策サイクル

岐阜県可児市議会議長 川上文浩 氏

進行 法政大学教授 廣瀬克哉 氏

【先進事例報告 ②】

政策を実現する議会へ

条例マニフェストと議会改革

東京都議会議長 尾崎大介 氏

議員提案条例による政策実現

横浜市議会議長 松本研 氏

【講演】

海外の議会制度から議会の多様性を考える

早稲田大学教授 中林美恵子 氏

【パネルディスカッション】

多様性ある議会に向けた実践と課題

東京都武蔵野市議会議長 本間まさよ 氏

東京都多摩市議会議長 岩永ひさか 氏

神奈川県茅ヶ崎市議会議長 白川静子 氏

進行 早稲田マニフェスト研究所事務局長 中村健 氏

【提言・総括】

政策型選挙の実現に向けて

早稲田大学名誉教授 北川正恭 氏

参加者 1,030人（議会議員、議会事務局職員、一般ほか）

主催 ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟

共催 早稲田大学マニフェスト研究所

以上

【所感】

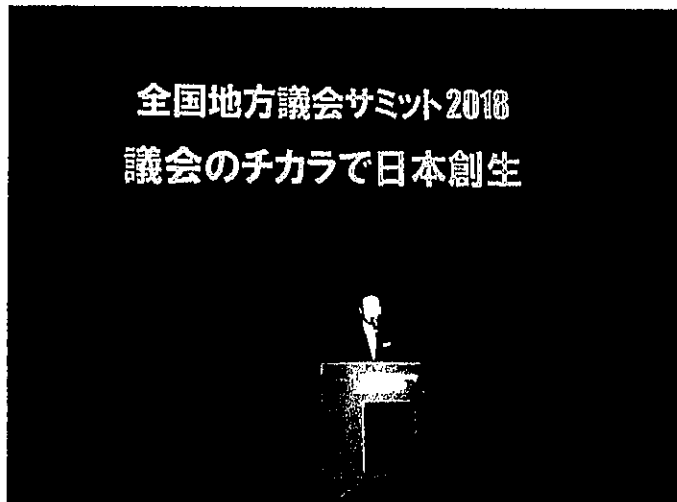
常任委員会代表者質疑等を実施して、各常任委員会を今以上に強化し活性化させることが急務と考えます。

議会改革推進特別委員会で取り組む事項について

- ・議会基本条例の検証と見直しをする。
 - ・三次市議会自由討議実施要領を実践する。
 - ・常任委員会を活性化させ、各常任委員会代表質疑を実施する。
 - ・政策討論会を実施する。（政策に関することを市民と意見交換する）
 - ・政策サイクル（1年間・中間・4年間）を強化し徹底させる。
 - ・充実させた議会図書室の活用（政策立案への反映度を調査・報告）
 - ・記者会見を実施する。（定例会単位：議長）
 - ・議会改革度ランキングトップ10内へ（調査：早稲田大学マニフェスト研究所）
- 上記の項目については、特に間隔を空けずに取り組む必要があると考えます。また、議会改革推進特別委員会を定期的に開催していただくよう強く要望するものです。希望は2回／月です。

以上

概要及び所見



早稲田大学 大隈記念講堂

